

# 地域政策研究

第 27 卷第 1 号

## 論 説

Analysis and Research on the Development History and Current Situation  
of Inner Mongolia Dairy Industry ..... 周 華・宝 音图 ..... ( 1 )

「学生懸賞論文」受賞のことば ..... ( 21 )

新刊案内 ..... ( 22 )

## 史料紹介

「関東代官竹垣直道日記」(13)-1 ..... 西沢 淳男 ..... ( 44 )

## 「地域政策研究」投稿規定

### (投稿の原則)

第1条 本誌に投稿される論文は未発表のものに限る。投稿者(連名の場合は筆頭著者)は、本会の正会員および特別会員とする。ただし、理事会が特に認めた場合はこの限りではない。

### (投稿原稿の種類)

第2条 論説、総説、研究ノート、書評、その他理事会が認めたものとする。

- 1) 論説: 実証的または理論的研究の結果で、オリジナルな研究成果をまとめたもの
- 2) 総説: 特定の研究主題に関する研究成果を分析・検討し、研究史、研究の現状、将来への展望などについてまとめたもの
- 3) 研究ノート: 調査研究成果の速報、研究動向・展望の紹介や報告、新しい研究手法の提案など
- 4) 書評: 地域政策に関連のある文献に関する批評・紹介や抄録

### (原稿の構成)

第3条 原稿の使用言語は、印刷可能な言語の範囲内とし、横書きまたは縦書きとする。原稿は、ワープロで作成し、A4判サイズを使用する。

### (原稿の長さ)

第4条 原稿の分量は、図・表や要旨を含めた刷り上がりページ数で、論説・総説・研究ノートは25ページ以内、書評は2ページ以内とする。また、その他の分量は、これらに準ずることとする。

### (原稿の提出)

第5条 投稿者は、原稿、図・表、要旨などを、学会事務局に電子データで提出する。提出されたものは原則として返却しない。

### (要旨とキーワード)

第6条 論説、総説、研究ノートには和文または英文の要旨をつけ、それぞれの末尾に日本語または英語のキーワードをつける。

### (原稿の採択)

第7条 原稿の採否は編集委員会で検討し、理事会で決定する。編集委員会が必要と認めた場合には、加筆・修正を著者に依頼する。送りがなや句読点などの細部の表現や注・参考文献の記載方法などについては、編集委員会が適宜手を加えることがある。

### (経費負担)

第8条 本誌に掲載された論文等の原稿料は支払わない。同じく投稿料は徴収しない。ただし、制限ページ数を超過した場合や、特殊な印刷の場合には、投稿者に実費を請求することがある。また、本誌の海外への送付料は、投稿者が負担する。

### (校正)

第9条 著者校正は初稿のみとする。著者校正時の加筆は原則として認めない。

### (別刷)

第10条 希望により別刷を作ることができる。その経費は別に定める内規により、投稿者が負担する。

### (Web掲載)

第11条 本誌に掲載された論文は電子化し、本会ホームページ及び学外サイトを通じてインターネットに公開する。その際の著作権のうち、複製権及び公衆送信権は本会に帰属するものとする。

## 「地域政策研究」執筆要領

### 1. 原稿の作成

原稿は、原則としてワープロで作成し、A4判サイズに設定する。その際、上下左右の余白を十分に(2 cm以上)とり、行間に余裕を持たせて43字×34行とする。

### 2. 表題と著者名

日本語および英語の表題と著者名をつける。英語の表題については、前置詞、冠詞を除く単語の頭文字は大文字とする。ただし、書評の場合、表題に編著者名と書名、出版社名、出版年を記し、書名はかぎ括弧(二重)、出版社名と出版年は丸括弧で囲う。英語の著者名については、名の頭文字と姓の全文字を大文字とする。

### 3. 要旨

論説、総説、研究ノートの和文要旨は400字以内とし、英文要旨は300語以内とする。

### 4. 本文

原則として章はI、II、…、節は(1)、(2)、…とし、項以下の見出しがある場合には、a、b、…、またはア、イ、…を用いる。

### 5. 註

本文中、当該箇所の右肩(縦書きの場合は右下)に1)、2)、…のように通し番号を付け、本文の後にまとめて、番号を付けて記す。

### 6. 本文などでの文献引用

原則として著者の姓と発表年を示す。著者が2人の場合は「・」(英文の場合はand)でつないで2人の姓を列挙する。著者が3人以上の場合には、筆頭著者の姓に「ほか」またはet al.を付す。直接引用の場合には、「」で区切って該当するページを明記する。

### 7. 参考文献

参考文献の配列は、日本語文献、中国語文献、韓国(朝鮮)語文献、欧語文献の順に配列する。日本語文献は、著者名の五十音順に並べ、欧語文献は著者名(姓が先)のアルファベット順に並べる。同じ著者の文献は発表年の順に並べ、同じ発表年のものが複数ある場合には、a、b、…を付けて並べる。

### 8. 参考文献の記述例

烏川並榎・前川橋蔵 地域住民の意識調査に関する新関東モデルの適用. 地域政策研究 21: 1992. 22-38.

高山崎夫 環境ビジネスにおける地域政策の問題点. 群馬忠次編『現代の地域政策』1997. 123-154. 観音山書院.

榛名義男『新産業政策と地域』高崎経済大学出版会. 1991.

Gregory, D. V., Smith, S. P., and Asama M. Quantitative predictions for the position of regional life. *Regional Policy* 45: 1889. 256-267.

Johnston O. D. Past and present in urban Hesper. In *Living in an unequal world*, ed. R. Green, 1996. 67-95. London: Macmillan.

Macintosh, T. C., and White. L. R. eds. *Dictionary of Regional Science*. 2nd ed. Oxford: Blackwell Publishers. 1993.

# 地域政策研究

## 第27巻第1号

2024年

### 目次

#### 論説

Analysis and Research on the Development History and Current Situation  
of Inner Mongolia Dairy Industry .....周 華・宝 音图.....( 1 )

「学生懸賞論文」受賞のことば ..... ( 21 )

新刊案内 ..... ( 22 )

#### 史料紹介

「関東代官竹垣直道日記」(13) - 1 ..... 西沢 淳男.....( 44 )

# STUDIES OF REGIONAL POLICY

Vol.27 No.1 : 2024

## Article

Analysis and Research on the Development History and Current Situation  
of Inner Mongolia Dairy Industry ..... ZHOU Hua • BAO Yintu .... ( 1 )

**Award of Undergraduate Student Essay Contest** ..... (21)

**New Books Information** ..... (22)

## Introduction to Historical Materials

“the Diary of Naomichi Takegaki, Local Magistrate of the Kanto Region” Vol.13-1  
..... NISHIZAWA Atsuo .... (44)